

教育に関する事務の管理及び執行の
状況の点検及び評価の結果報告書
(令和元年度事務事業分)

地方教育行政の組織及び運営に関する法律

第26条の規定による

令和2年11月

七尾市教育委員会

目 次

I 教育委員会の事務の点検・評価制度の概要

- 1 七尾市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について …… 1
 - (1) 点検及び評価の目的 …… 1
 - (2) 点検及び評価の対象 …… 1
 - (3) 点検及び評価の実施方法 …… 1
 - (4) 教育に関し学識経験を有する者の知見の活用について …… 2

II 教育委員会の活動状況

- 1 教育委員会委員名簿 …… 4
- 2 教育委員会会議の開催状況 …… 4
- 3 その他の主な活動 …… 7

III 点検・評価の結果

- 1 第2次七尾市総合計画 基本計画における施策体系 …… 8
- 2 事務事業の点検・評価の概要
 - 1-(1) 子どもの健全育成 …… 9
 - 1-(2) 教育環境の充実 …… 14
 - 1-(3) 学校教育体制の充実 …… 20
 - 2-(1) 生涯学習の推進 …… 23
 - 2-(2) 生涯スポーツの振興 …… 30
 - 3-(1) 歴史・文化遺産の保全と活用 …… 35
 - 3-(2) 魅力ある歴史・文化遺産の情報発信 …… 40
 - 3-(3) 優れた芸術・演劇文化に触れる機会の充実 …… 43

IV 第2次七尾市総合計画に掲げている数値目標 …… 50

I 教育委員会の事務の点検・評価制度の概要

1 七尾市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について

七尾市教育委員会では、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（以下「地方教育行政法」という。）第26条の規定により、令和元年度中における事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行います。

(1) 点検及び評価の目的

点検・評価は、住民に対する行政の説明責任を果たすことによって教育行政に対する市民理解と信頼性の向上を図るとともに、今後重点化を図らなければならない分野を明確にすることによって、市民が求める質の高い教育を提供していくことを目的としています。

(2) 点検及び評価の対象

① 対象期間

令和元年度（平成31年4月1日から令和2年3月31日まで）

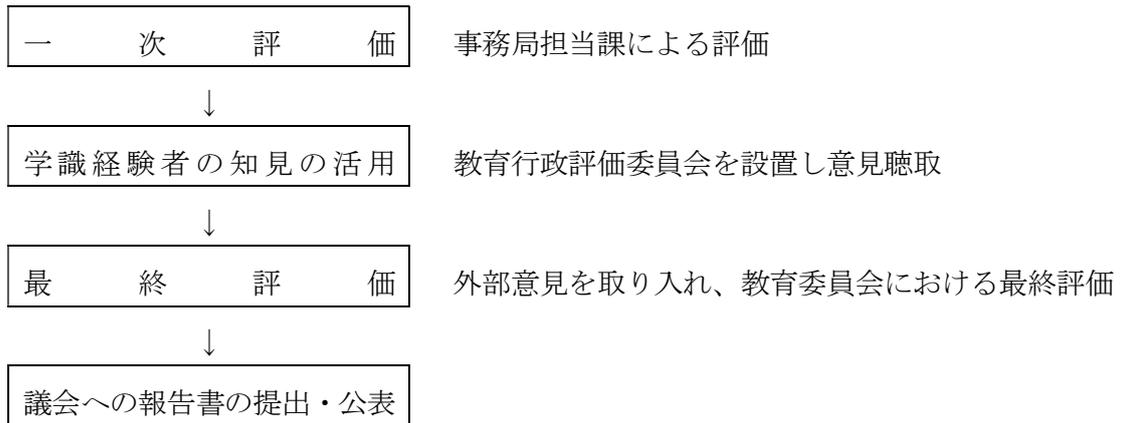
② 対象事務

地方教育行政法に規定されている教育委員会の権限に属する事務及び市長の権限に属する事務のうち教育委員会事務局において補助執行している事務

(3) 点検及び評価の実施方法

令和元年5月に策定された「第2次七尾市総合計画」（令和元年度～令和10年度）の基本計画中、分野別計画に掲げる施策体系に沿って、「Ⅲ. 次世代を担う輝く子どもたちを総ぐるみで育むまち」及び「Ⅳ. 恵まれた自然環境や輝かしい歴史・文化を守り伝えるまち」における基本的政策と施策について、施策を構成する事務事業ごとに、令和元年度中の活動状況を点検し、これを評価する方法により実施します。

点検・評価の手順は、次のとおりです。



(4) 教育に関し学識経験を有する者の知見の活用について

点検・評価の客観性を確保するため、教育に関し学識経験を有する方々からご意見をいただくため、「七尾市教育行政評価委員会」を設置します。

委員の構成は、次のとおりです。

- ・ 学識経験者
- ・ 保護者の代表
- ・ スポーツ関係団体の代表
- ・ 社会教育関係の代表

七尾市教育行政評価委員会設置要綱

(設置)

第1条 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律162号）

第26条第1項に規定する点検及び評価の実施にあたり、同法同条第2項に規定する教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るため、七尾市教育行政評価委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会は、七尾市教育委員会（以下「教育委員会」という。）の求めに応じ、次に掲げる事項について意見を述べるものとする。

- (1) 教育委員会の権限に属する事務の点検方法に関すること。
- (2) 教育委員会の権限に属する事務の評価に関すること。
- (3) その他教育委員会の点検及び評価に関し必要と認めること。

(組織)

第3条 委員会は、5人以内をもって組織し、教育に関し識見を有する者のうちから教育委員会が委嘱する。

(任期)

第4条 委員の任期は、委嘱の日から教育委員会が点検及び評価の結果を公表する日までとする。

2 委員が欠けたときは、必要に応じて委員を補充するものとし、その任期は前任委員の残任期間とする。

(委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員の互選による。

3 委員長は、会務を総理し、会議の議長となる。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときはその職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議（以下「会議」という。）は、教育委員会教育長が招集する。

2 委員長は、必要に応じて関係職員その他委員長が必要と認める者の出席を求め、関係事項について説明させ、又は意見を述べさせることができる。

3 会議は、公開とする。ただし、委員会の決定があったときは非公開とすることができる。

(傍聴)

第7条 会議の傍聴に関しては、七尾市教育委員会会議傍聴規則（平成16年七尾市教育委員会規則第3号）の例による。

(庶務)

第8条 委員会の庶務は、教育委員会事務局教育総務課において行う。

(その他)

第9条 この告示に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

附 則

(施行期日)

この告示は、平成27年4月1日から施行する。

II 教育委員会の活動状況

1 教育委員会名簿

(令和2年3月31日現在)

教育長	黒崎 直人	(令和元年12月21日～令和4年12月20日、1期目)
教育長職務代理者	寺岡 卓子	(平成30年12月21日～令和4年12月20日、3期目)
委員	大森 重宜	(平成29年12月21日～令和3年12月20日、5期目)
委員	石川 武志	(平成28年12月21日～令和2年12月20日、1期目)
委員	播摩 正義	(令和元年12月21日～令和5年12月20日、2期目)

2 教育委員会会議の開催状況

期 日	場 所	付 議 案 件 等
平成31年 4月定例会 (平成31年4月22日)	災害対策本部室	(議決事項) 七尾市図書館協議会委員の任命について 七尾市指定文化財の指定について (報告事項) 寄附採納について(2件)
令和元年 5月定例会 (令和元年5月29日)	災害対策本部室	(議決事項) 教育財産の取得の申出について 七尾市教育奨励賞選考委員会委員の委嘱について 七尾市若林スポーツ賞選考委員会委員の委嘱について 七尾市図書館協議会委員の任命について (報告事項) 寄附採納について(1件)
6月定例会 (令和元年6月24日)	災害対策本部室	(議決事項・報告事項) なし
7月定例会 (令和元年7月26日)	災害対策本部室	(議決事項) 七尾市いじめ問題調査委員会委員の委嘱について (報告事項) 寄附採納について(2件)
8月定例会 (令和元年8月27日)	災害対策本部室	(議決事項) 七尾市立小学校教科用図書の採択について
9月定例会 (令和元年9月27日)	災害対策本部室	(議決事項) 七尾市教育行政評価委員会委員の委嘱について

期 日	場 所	付 議 案 件 等
10月定例会 (令和元年10月28日)	災害対策本部室	(報告事項) 寄附採納について(2件)
11月定例会 (令和元年11月26日)	災害対策本部室	(議決事項) 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果報告 について 七尾市就学援助費支給規則の一部を改正する規則について (報告事項) 寄附採納について(2件)
12月定例会 (令和元年12月19日)	災害対策本部室	(議決事項) 七尾市立小中学校における指定学校の変更等に関する規則の一部を改正 する規則について (報告事項) 寄附採納について(1件)
令和2年 1月定例会 (令和2年1月24日)	災害対策本部室	(議決事項) 七尾市立学校職員表彰の決定について 七尾市若林スポーツ賞等受章者の決定について 七尾市教育奨励賞受賞者の決定について (報告事項) 寄附採納について(4件)
2月定例会 (令和2年2月14日)	サンビーム日和ヶ丘 研修室2	(議決事項) 七尾市能登島伝承の館条例を廃止する条例について
第1回臨時会 (令和2年3月19日)	災害対策本部室	(議決事項) 教職員の人事に関する内申について 七尾市教育委員会事務局職員の人事異動について
3月定例会 (令和2年3月27日)	災害対策本部室	(議決事項) 令和2年度七尾市教育行政の目標と基本施策について 七尾市教育委員会教育長事務委任規則の一部を改正する規則について 七尾市教育委員会事務決裁規則の一部を改正する規則について 石川県七尾美術館条例施行規則及び石川県能登島ガラス美術館条例施行 規則の一部を改正する規則について 七尾市能登国分寺展示館条例施行規則の一部を改正する規則について 七尾市中島お祭り資料館・お祭り伝承館条例施行規則の一部を改正する 規則について 七尾市明治の館(室木家住宅)条例施行規則の一部を改正する規則につ いて 七尾市懐古館条例施行規則の一部を改正する規則について 七尾市青少年育成センターに関する規則の一部を改正する規則について 学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について 七尾市教育研究所長の任命について 石川県能登島ガラス美術館館長の委嘱について 七尾市スポーツ推進審議会委員の任命について 七尾市文化財保護審議会委員の委嘱について

期 日	場 所	付 議 案 件 等
		七尾市若林スポーツ賞等追加受賞者の決定について（追加） 七尾市教育奨励賞追加受賞者の決定について（追加） （報告事項） 寄附採納について（1件） 七尾市教育委員会事務局職員の人事異動について

3 その他の主な活動

時 期	各 種 会 議・関 係 行 事 等	開 催 場 所 及 び 参 加 者 数 等
平成31年 4月	市立小中学校入学式 石川縣市町教育委員会連合会理事会 定例校長会	小学校10校、中学校4校【5名】 金沢市役所【教育長】 本庁201会議室【5名】
令和元年 5月	石川縣市町教育委員会連合会定期総会 学校訪問	金沢市教育プラザ富樫【5名】 市内全小中学校【5名】
6月	学校訪問	市内全小中学校【5名】
7月	学校訪問 石川縣市町教育委員会連合会理事会	市内全小中学校【5名】 金沢市役所【教育長】
8月	石川縣市町教育委員会セミナー	KKRホテル金沢【5名】
9月	学校訪問	市内小中学校9校【教育長】
10月	石川縣市町教育委員会連合会研究大会 学校訪問	加賀市市民会館【5名】 市内小中学校9校【教育長】
11月	七尾市総合教育会議 石川縣市町教育委員会連合会理事会 学校訪問	七尾市役所【5名】 KKRホテル金沢【教育長】 市内小中学校9校【教育長】
12月		
令和2年 1月	令和2年七尾市成人式	七尾サンライフプラザ【4名】
2月	七尾市教育活動をたたえるつどい	サンビーム日和ヶ丘【5名】
3月	市立小学校卒業証書授与式 市立中学校卒業証書授与式	中学校 4校【5名】 小学校10校【5名】
通年	七尾市議会定例会及び臨時会 その他関係方面からの会議・行事出席 依頼による参加	七尾市議会議場【教育長】

Ⅲ 点検・評価の結果

1 第2次七尾市総合計画 基本計画における施策体系

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">能登の未来を牽引し七色に輝く市民活躍都市</p>	<p>I. 地域の宝を活かした市民がいきいきと働けるまち</p>	1 商工業の振興	(1) 安心して働ける場の創出 (2) 地域に適した企業誘致活動の展開 (3) 地域資源を活かした商工業の振興 (4) 伝統産業の振興と継承 (5) みなとのにぎわい創出 (6) まちなかのにぎわい創出
		2 農林水産業の振興	(1) 安定した農業経営の確立 (2) 生産基盤の整備と農地の保全 (3) 魅力ある水産業の創出とブランド化 (4) 農林水産業における担い手の確保 (5) 鳥獣被害対策と利用促進 (6) 豊かな森林資源の保全と活用 (7) 6次産業化の推進
	<p>II. 住む人、訪れる人の流れをつくり人が集うまち</p>	1 交流人口の拡大	(1) DMOを中心とした観光地域づくりの推進 (2) 地域の特性を活かした観光の魅力づくりの推進 (3) 広域観光と外国人観光客の誘客促進 (4) スポーツ施設などの活用や体験型旅行による交流人口の拡大
		2 移住・定住の促進	(1) 移住施策の充実強化 (2) 定住施策の充実強化
	<p>III. 次世代を担う輝く子どもたちを総ぐるみで育むまち</p>	1 少子化対策の充実	(1) 結婚への希望が持てる環境づくり (2) 妊娠期から乳幼児期までの支援の充実
		2 子育て環境の充実	(1) 子育て支援体制の充実 (2) 保育環境・保育サービスの充実 (3) 子ども親も共に育つ環境づくりの推進
		3 子ども教育の充実	(1) 子どもの健全育成 (2) 教育環境の充実 (3) 学校教育体制の充実
		4 生涯学習・生涯スポーツの振興	(1) 生涯学習の推進 (2) 生涯スポーツの振興
	<p>IV. 恵まれた自然環境や輝かしい歴史・文化を守り伝えるまち</p>	1 豊かな自然環境と景観の保全	(1) 自然環境の保全 (2) 良好な景観形成 (3) 景観保全活動の推進 (4) 地球温暖化対策の推進 (5) 循環型社会の形成 (6) 世界農業遺産「能登の里山里海」の推進
		2 歴史・伝統文化の継承	(1) 歴史・文化遺産の保全と活用 (2) 魅力ある歴史・文化遺産の情報発信 (3) 伝統的祭り行事の振興と担い手の育成 (4) 優れた芸術・文化遺産に触れる機会の充実
	<p>V. 福祉・保健・医療がいきとどき安心していきいきと暮らせるまち</p>	1 健康づくりと医療の充実	(1) 生涯を通じた健康づくりの推進 (2) 医療体制の充実 (3) 医療保険制度の安定した運営
		2 高齢者福祉の充実	(1) 高齢者の自立と社会参加の促進 (2) 認知症施策の推進 (3) 介護支援体制の充実
		3 障害者福祉の充実	(1) 障害者の自立と社会参加の促進 (2) 生活支援体制の充実
		4 地域福祉・生活保障の充実	(1) 地域福祉体制の充実 (2) 生活保障の充実
	<p>VI. 安全で快適に暮らせる生活環境が整ったまち</p>	1 災害対策の充実	(1) 災害・減災対策の充実 (2) ライフライン等の確保 (3) 災害未然防止対策の充実
		2 消防・救急体制の充実	(1) 消防力の充実 (2) 救急救命体制の充実
		3 住環境の整備	(1) 空き家対策の推進 (2) 防犯・交通安全対策の推進 (3) 消費者対策の推進
		4 生活環境の充実	(1) うるおいある生活環境の推進 (2) 安全で安定した水道事業の継続 (3) 循環のみち下水道の整備
		5 交通体系の充実	(1) 広域的な道路ネットワークの構築 (2) 市内道路ネットワークの構築 (3) 持続可能な公共交通ネットワークの形成
	<p>VII. 支え合いのネットワークがはりめぐらされたまち</p>	1 共助・協働によるまちづくり	(1) 地域づくり協議会を中心とした地域コミュニティの活性化 (2) 積極的な情報公開と市民参画の推進 (3) 様々なメディアを活用した広報広聴活動の充実 (4) 人権尊重と男女共同参画の推進

2 事務事業の点検・評価の概要

1 子ども教育の充実 (1) 子どもの健全育成

事務事業名及び主な活動内容	事務事業に対する評価
<p>①七尾の豊かな自然と歴史・文化を愛し、国際性豊かな子ども教育の推進</p> <p>ふるさと伝統芸能継承 地域と連携した伝統芸能の継承 地域の方を講師として、各校で校区内の伝統芸能継承の取組を実施 校内での学習発表会や地域の文化祭等で発表</p> <p>劇団四季「こころの劇場」 令和元年10月25日（七尾サンライフプラザ） 小学6年生対象</p> <p>ジュニアウイングス・イン・アメリカ 市内中学生のアメリカ姉妹都市への派遣交流（8月） カリフォルニア州モントレイ市 生徒2名</p> <p>ジュニアウイングス・イン・ジャパン モントレイ市からの訪問受入れ交流（10月） （教諭3名、中学生10名）</p> <p>日本の遊び文化教室・放課後子ども教室出前講座 伝承遊びや物づくり体験を通じた子どもの健全育成 事業主体：石川県生涯学習インストラクターの会</p>	<p>地域に伝わる芸能や文化について、地域と連携した取組が推進されている。</p> <p>観劇をとおして、子供たちに命の大切さや思いやる心など生きる力を育んでいる。</p> <p>青少年の国際意識向上を図るための支援ができています。</p> <p>青少年の国際意識向上を図るための支援ができています</p> <p>貴重なボランティア指導者により、事業の目的が達成されている。</p>
<p>②家庭・地域・学校が一体となった子ども教育の推進</p> <p>立志の日記念事業 立志を祝い先人の経験等による自立の促進 市内4中学校で講演会を実施（509名参加）</p> <p>社会教育指導員の設置 心の教育及び青少年家庭教育の推進など 非常勤 1名（週3日）</p>	<p>将来への思いを持つと同時に、生徒の自立意識が育まれている。</p> <p>知識と経験による各種事業の着実な推進が図られている。</p>

青少年リーダーの育成

リーダークラブの育成及び丸亀市等の青少年団体との交流
事業主体：七尾市少年団体連絡協議会

わく・ワーク体験（キャリア教育）

中学2年生による市内企業等における職場体験

「学校・家庭・地域連携協力推進事業」（土曜日の教育活動）の実施

市内全小中学校 年間3回程度の土曜授業を実施

七尾市PTA連合会の運営支援

保護者活動の支援による児童生徒の健全育成、教育行政への参画

「伸ばせ！七尾っ子プロジェクト」

のばプロ子育て座談会実施 1回
(令和元年10月10日)

③知力・体力を高め、健康で生き生きとした生活を送れる 子ども教育の推進

学校医の配置

学校保健安全法第23条の規定による学校医の配置

区 分	小学校	中学校
内科医（定期健康診断、就学時検診）	13名	6名
耳鼻科医	2名	3名
眼科医	4名	4名
歯科医	10名	6名
薬剤師（飲料水、プール、給食室、冬期空気検査）	10名	4名

児童生徒の定期健康診断等

学校保健安全法第11条の規定による就学児健康診断等の実施
学校保健安全法第13条の規定による児童生徒健康診断等の実施
尿検査など

他団体の交流や体験活動を通じた育成活動が実施できている。

生徒が希望する地元企業の協力もあり、職業観が育まれている。

授業日の振替で実施可能なため、次年度は実施しない方向。

市PTA連合会と連携し、児童生徒の健全育成が図られている。

市P連を中心に小中学校の教員と保護者が「子育て座談会」を実施。活発な意見交換がされている。

法令の趣旨に沿った配置により、学校保健の的確な対応がされている。

法令の趣旨に沿って適正に実施されている。

児童生徒心臓検診

学校保健安全法第13条の規定による児童生徒心臓検診の実施
小学1年生（345人）、中学1年生（397人）

法令の趣旨に沿って適正に実施されている。

学校検診器具の維持管理

児童生徒用健康診断検診器具の滅菌処理

適正に実施されている。

日本スポーツ振興センター災害給付

掛金負担 小中学校児童生徒 3,481名分 3,240,245円
給付実績 医療費給付 283件 2,421,326円

学校活動に関連した傷病に対し、適正に運営されている。

七尾市学校保健会の運営参画

学校における保健管理の徹底による教育活動の円滑化
事業主体：能登中部保健福祉センター

学校と医療、関係機関との連携が図られている。

「学校保健要覧」の作成

学校保健に関する統計情報を活用した保健活動の充実
作成部数 120部

学校保健に関する情報の整理が適正に行われている。

教育環境の測定と適正化

教育環境の適正化
空気濃度測定検査、水質検査

環境測定が適正に行われている。

学校給食施設設備の維持管理

単独調理方式（3校：朝日小、中島小、七尾東部中）
共同調理方式（11校4箇所：田鶴浜、能登香島、山王、小丸山）

栄養管理、衛生管理ともに適正に行われている。
単独調理方式から共同調理方式への移行を進める。

七尾市学校給食会の運営

安全安心な給食物資の安定供給、調理員研修会の開催など

安全な給食物資の安定供給が図られている。

学校給食の栄養管理

栄養教諭・学校栄養職員の配置（5人）
献立作成会議における統一献立の検討（学校給食会）

栄養職員の連携により、適正な栄養管理が行われている。

学校における食育の推進

給食や活動を通じた食育の推進
学校ごとに特色のある食に関する指導の実践
「七尾市食育推進計画」の推進（参画）

地産地消や食事作法など、食に関する様々な取り組みが行われている。

学校における地産地消の推進

区 分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
石川県野菜の使用率	25.6%	22.9%	26.1%
算出根拠	品目割合	品目割合	品目割合

文部科学省の算出基準で地産地消を推進し、引き続き取り組む。

学校給食費の適正収納

給食費の収入状況（各年度3月末現在）

区 分	平成 30 年度	令和元年度
納めるべき給食費の額	209,038,652 円	210,484,848 円
納付された額	208,740,943 円	210,267,521 円
差引未納額	29 件 297,709 円	7 件 217,327 円

未納分については、保護者への周知や納入依頼、就学援助費支給制度を利用し、回収に努めている。

小学校体育行事の開催

実施団体：七尾市学校体育研究会

事 業 名	対象学年	期 日
水泳記録会	小5・6	7月24日
連合運動会	小6	9月25日
器械運動交歓会	小3	10月2日
サッカー交歓会	小5	10月9日

児童が運動を通して切磋琢磨し、交流による健全な成長が促されている。

中学校体育行事の開催

実施団体：七尾市中学校体育連盟

事 業 名	期 日
七尾鹿島中学校陸上競技大会	5月22日
七尾鹿島中学校体育大会	4月21日～6月30日
七尾鹿島中学校新人体育大会	9月14日～15日

生徒が運動を通して切磋琢磨し、交流による健全な成長が促されている。

七尾市若林スポーツ賞及び七尾市若林スポーツ奨励賞

小中学生のスポーツ活動奨励のための顕彰

令和2年2月14日（教育活動をたたえるつどい）

区 分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
若林 スポーツ賞	団体の部	11 団体	8 団体
	個人の部	7 人	8 人
若林スポーツ奨励賞	86 人	64 人	128 人

優れた成績に対する顕彰を行うことにより、更なる少年スポーツの振興が図られている。

七尾市教育奨励賞

小中学生の学習活動奨励のために優れた研究、創作等に対する顕彰
令和2年2月14日（教育活動をたたえるつどい）

区 分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
団体の部	3 団体	4 団体	1 団体	2 団体
個人の部	3 1 人	2 9 人	2 9 人	2 6 人

合同音楽会の開催

小学4年生 令和元年11月 8日（七尾サンライフプラザ）
中学校の合同音楽会は、今年度より廃止

各種大会への参加支援

- ・能登地区中学校体育大会、石川県中学校体育大会、石川県吹奏楽コンクール
- ・北信越大会

参加校	競 技
七尾中学校	陸上、バスケットボール、卓球、バドミントン、バレーボール、ソフトテニス、駅伝、吹奏楽
七尾東部中学校	体操、陸上
中島中学校	バスケットボール

- ・全国大会

参加校	競 技
七尾中学校	陸上、卓球、駅伝

中学校部活動大会参加補助金 5, 248千円

（補助金交付件数 47件）

中学生	中体連 又は 中文連関係	全能登大会 県大会 北信越大会等 全国大会	補助率 1/2
-----	--------------------	--------------------------------	---------

（対象経費） 交通費、宿泊費、大会参加費等

（対象者） 選手、監督、コーチ等として登録された者

児童、生徒の研究・創作に対する活動が期待され、引き続き学習の意識づけを図る。

児童が音楽に親しみ、一体感が促されている。

様々な分野で少年スポーツの振興が図られている。

1 子ども教育の充実 (2) 教育環境の充実

事務事業名及び主な活動内容	事務事業に対する評価																
<p>①教育環境の整備</p> <p>※児童生徒数の推移（各年5月1日現在 学校基本調査）</p> <table border="1" data-bbox="220 443 1098 589"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成 29 年度</th> <th>平成 30 年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校の児童数</td> <td>2, 4 2 3 人</td> <td>2, 3 1 4 人</td> <td>2, 2 5 1 人</td> </tr> <tr> <td>中学校の生徒数</td> <td>1, 2 6 5 人</td> <td>1, 2 8 6 人</td> <td>1, 2 3 9 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>学校配当予算</p> <p>学校長裁量による学校運営経費の執行</p> <table border="1" data-bbox="220 734 916 831"> <tbody> <tr> <td>小学校（10校）</td> <td>33, 656千円</td> </tr> <tr> <td>中学校（4校）</td> <td>19, 562千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>小中学校への空調設備（エアコン）の設置</p> <p>小学校 10校 中学校 2校（七尾中学校、七尾東部中学校） 設置箇所：普通教室、図書室、ランチルーム ※能登香島中学校、中島中学校は整備済み</p> <p>小中学校施設の維持管理</p> <p>小丸山小学校プールサイドトイレ給水管漏水配管工事 山王小学校カーテンウォール硝子修繕工事 天神山小学校体育館照明修繕工事 東湊小学校排水ピット用ポンプ取替工事 東湊小学校電話設備設置工事 石崎小学校棟瓦積み直し工事 和倉小学校プール塗装改修工事 和倉小学校区分開閉器避雷器取替工事 田鶴浜小学校プールろ過配管修繕工事 田鶴浜小学校体育館照明修繕工事 中島小学校プール漏水修繕工事 中島小学校特別支援学級教室エアコン改修工事 能登島小学校黒板修繕工事 七尾中学校階段手摺増設工事 七尾東部中学校屋上雨漏り補修工事</p>	区 分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	小学校の児童数	2, 4 2 3 人	2, 3 1 4 人	2, 2 5 1 人	中学校の生徒数	1, 2 6 5 人	1, 2 8 6 人	1, 2 3 9 人	小学校（10校）	33, 656千円	中学校（4校）	19, 562千円	<p>各校において、適正に執行されている。</p> <p>令和2年度から使用。 夏場の学習環境の改善を図る。</p> <p>緊急度を踏まえた修繕を実施し、施設管理の適正化に努めている。</p>
区 分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度														
小学校の児童数	2, 4 2 3 人	2, 3 1 4 人	2, 2 5 1 人														
中学校の生徒数	1, 2 6 5 人	1, 2 8 6 人	1, 2 3 9 人														
小学校（10校）	33, 656千円																
中学校（4校）	19, 562千円																

学校図書館図書の整備充実

小学校図書館図書の状況

区 分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
蔵書冊数（全校）	82,132冊	79,879冊	80,991冊
文部科学省基準達成校数	5/12校	6/10校	7/10校
未達成校の平均達成率	90.3%	95.0%	92.2%

中学校図書館図書の状況

区 分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
蔵書冊数（全校）	31,966冊	33,018冊	33,809冊
文部科学省基準達成校数	0/4校	0/4校	1/4校
未達成校の平均達成率	79.0% (89.8%)	84.2% (92.3%)	77.8% (93.6%)

() は中島コミュニティセンター図書室蔵書数を中島中学校図書館蔵書数に含め達成率100%とみなした場合

学校図書館司書の配置

司書教諭、図書館担当教諭及び図書館と連携した図書館運営
学校図書館司書（小・中学校） 専任10名、兼任2名 計12名

理科教育等備品の整備

理科教育用教材等の計画的な整備
東湊小学校、田鶴浜小学校、中島中学校

エネルギー教育備品の整備

エネルギー教育用教材等の計画的な整備
小学校 全10校

学校ICT環境の構築

小中学校児童生徒用パソコンの維持管理
教育用フィルタリングソフトによるネットワークの監視
校務用パソコンの維持管理

学校図書館図書標準数に満たない学校への重点的な予算配分など市内全ての小中学校が図書標準数を達成するよう目指していく。

標準冊数は、学級数により変動するため、達成割合も年度によって変動する。

児童生徒への適正な指導により、読書の定着が図られてきている。

計画的な設備備品の導入や更新をしている。

エネルギーの保存及び資源の有効活用に係る学習用備品を導入している。

学校で情報教育の推進が図られており、情報機器も適切に管理されている。

②就学機会の公平性の確保

スクールバスの運行

区分	学校名	路線数	運行方式等
小学校	朝日	3 路線	運行委託（やまびこ号含む）
	東湊	4 路線	運行委託
	田鶴浜	4 路線	全部委託
	中島	5 路線	運行委託
	能登島	4 路線	全部委託
中学校	七尾東部	6 路線	運行委託
	能登香島	6 路線	全部委託

スクールバスの運行により、児童生徒の通学にかかる負担が軽減されている。

遠距離通学児童生徒への支援

区分	学校名	対象者数	助成内容
小学校	小丸山	5 1 人	路線バス
中学校	七尾	1 6 1 人	路線バス、鉄道、自転車
	七尾東部	1 2 人	自転車
	中島	3 8 人	委託バス、コミュニティバス、自転車、鉄道
計		2 6 2 人	

児童生徒の通学にかかる負担と、保護者の経済負担が軽減されている。

遠距離通学児童生徒への支援（冬季分）

区分	学校名	対象生徒数	助成内容
中学校	七尾	4 9 人	路線バス、鉄道
	中島	7 人	コミュニティバス
計		5 6 人	

要保護及び準要保護児童生徒への就学援助

申請に基づく学用品費、新入学費、校外活動費、修学旅行費の支給
認定児童生徒数

区 分		平成 29 年度	平成 29 年度	令和元年度
小学校	要保護	0 人	0 人	0 人
	準要保護	2 3 9 人	2 1 9 人	2 1 3 人
中学校	要保護	0 人	0 人	1 人
	準要保護	1 3 5 人	1 2 9 人	1 2 6 人
計		3 4 7 人	3 4 8 人	3 4 0 人

保護者への周知により、児童生徒に対する適正な就学支援が行われている。

特別支援学級の運営

学校教育法第81条の規定に基づく設置

種別（自閉症・情緒障害、知的障害、肢体不自由）

小学校 23学級

中学校 8学級

法令の趣旨に沿って、適正な設置運営が行われている。

特別支援教育児童生徒への就学奨励

学校給食費、修学旅行費、校外活動費、学用品購入費、新入学学用品費（1学年のみ）の支給

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
小学校	36人	40人	49人
中学校	8人	9人	11人
計	44人	49人	60人

法令の趣旨に沿って、適正な就学支援が行われている。

特別支援教育支援員の配置

支援が必要な児童生徒に対し、日常生活動作の介助、学習活動上のサポートを行うための支援員の配置

区分	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
	学校数	人数	学校数	人数	学校数	人数
小学校	11校	17人	10校	22人	10校	22人
中学校	3校	5人	3校	5人	4校	5人

対象児童生徒に対応した適正人数の配置により、概ね円滑な学校運営が行われている。

七尾市奨学金の支給

高等学校入学時の一時金 5万円を上限として予算の範囲内

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
奨学金支給者数	29人	32人	22人

出身中学校長の推薦及び奨学金支給審査委員会の審査による

審査会の決定を通じて、適正に支給されている。

保護者の申入れに対応した就学機会の確保

指定学校の変更及び区域外就学の状況

区分		平成29年度	平成30年度	令和元年度
小学校	指定校変更	306人	314人	260人
	区域外就学	21人	19人	26人
	計	327人	333人	286人
中学校	指定校変更	75人	71人	72人
	区域外就学	27人	32人	25人
	計	102人	103人	97人

国の指針に沿って、保護者の意向を反映した就学機会の確保に努めている。

幼稚園就園奨励費 《国》

幼稚園保育料（月18,000円～20,000円）に対する軽減措置

区 分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
支給対象園児数	1 人	0 人	0 人
支給金額	7 千円	0 千円	0 千円

27年度から認定こども園となったため、七尾市に住所を有し、市外の幼稚園に就園する者のみ対象。

③児童生徒の安全対策といじめや不登校対策の推進

七尾市通学路安全プログラムの推進

平成27年度に策定された「七尾市通学路交通安全プログラム」に防犯、防災の観点を加え、「七尾市通学路安全プログラム」と名称を変更し、全面改訂

- ・関係者による合同点検の実施 35箇所
- ・七尾市通学路安全推進会議
- ・注意喚起看板の設置
危険箇所数6箇所（立看板8枚、電柱巻看板 4枚）

防犯、防災の観点も追加し、通学路の安心・安全の確保に努めている。

スクールバスへのドライブレコーダーの設置

市保有のスクールバス16台にドライブレコーダーを設置

児童生徒の安全安心を目的とし、市保有のスクールバスに設置した。
スクールバス運行業務委託事業者保有のスクールバスは事業者が設置している。

※不登校児童生徒の状況（年間30日を超える欠席者）

区 分		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
小学校	児童数	8 人	12 人	12 人
	全児童数割合	0.33%	0.52%	0.53%
中学校	生徒数	36 人	47 人	51 人
	全生徒数割合	2.85%	3.65%	4.12%

児童生徒の居場所づくり、絆づくりを一層推進し、新規不登校の発生を抑制し、不登校生の減少に努める。

スクールカウンセラー・心の教室相談員の配置

スクールカウンセラー 4名
(中学校4校、小学校10校)

親と子のなんでも電話相談室「オアシスライン」の開設と周知

13時～16時（月～金） 相談員 5名（交替制）
青少年等延べ利用件数 353件
設置機関：七尾市青少年育成センター

電話相談による青少年の悩み等に対する早期対策が行われている。

いじめ撲滅PTA実践活動

委託先 七尾市PTA連合会
校区別教育フォーラムの開催など

人間関係エクササイズ

人間関係を構築することが苦手な生徒への支援 各中学校年1回

教育支援センター「わかたけ」の運営

区 分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
年間延べ相談回数	4 3 8 回	7 5 8 回	6 6 9 回
年度末入所児童生徒数	1 3 人	1 8 人	2 0 人

いじめ問題対策連絡協議会の設置と運営

いじめの防止等に関する機関及び団体との連携

七尾市いじめ問題調査委員会

2 件の事案に対する調査委員会を開催

中学校区ごとに、実情に応じた取組みが行われている。

中 1 ギャップの解消、人間関係の構築に有効である。

不登校児童生徒の学校への復帰や、進学に重要な役割を担っている。

外部の専門的意見をいただき、関係諸団体との連携が図られている。

いじめ防止対策推進法に基づき設置。
重大事態に係る事実関係の調査などを行った。

1 子ども教育の充実 (3) 学校教育体制の充実

事務事業名及び主な活動内容	事務事業に対する評価																																																																						
<p>①発達段階に応じた基礎学力の定着</p> <p>全国学力・学習状況調査等の実施</p> <p>全国学力・学習状況調査（平成31年4月18日実施）《国》 石川県基礎学力調査（平成31年4月17日実施）《県》 七尾市学力到達度調査（令和2年1月10日小学校実施）《市》</p> <table border="1" data-bbox="220 584 1082 1023"> <thead> <tr> <th></th> <th>生活調査</th> <th>国語</th> <th>算数 (数学)</th> <th>理科</th> <th>社会</th> <th>英語</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小3</td> <td>—</td> <td>△</td> <td>△</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>小4</td> <td>□</td> <td>□△</td> <td>□△</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>小5</td> <td>—</td> <td>△</td> <td>△</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>小6</td> <td>○</td> <td>○△</td> <td>○△</td> <td>□</td> <td>□</td> <td></td> </tr> <tr> <td>中1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>中2</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>中3</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>□</td> <td>□</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">（○＝国調査、□＝県調査、△＝市調査）</p> <p>全国調査、県調査のうち、市平均が県平均を上回った教科（調査科目）</p> <table border="1" data-bbox="220 1167 1082 1321"> <tbody> <tr> <td>小4</td> <td>国語，算数（2/2）</td> </tr> <tr> <td>小6</td> <td>国語，算数，理科（3/4）</td> </tr> <tr> <td>中3</td> <td>国語，数学，社会（3/5）</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="220 1368 1082 1534"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>基準値 (平成29年度)</th> <th>令和元年度</th> <th>目標値 (令和10年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基礎学力調査等で市平均が県平均を上回る教科数</td> <td>14教科 (15教科中)</td> <td>8教科 (11教科中)</td> <td>11教科 (11教科中)</td> </tr> </tbody> </table> <p>七尾市小中高連携事業における英語力調査【GTEC】 (令和元年12月13日実施)</p> <p>学力向上推進会議の開催</p> <p>開催回数 2回 学力向上に向けた組織的な取組みの推進</p>		生活調査	国語	算数 (数学)	理科	社会	英語	小3	—	△	△	—	—		小4	□	□△	□△	—	—		小5	—	△	△	—	—		小6	○	○△	○△	□	□		中1	—	—	—	—	—	—	中2	—	—	—	—	—	—	中3	○	○	○	□	□	○	小4	国語，算数（2/2）	小6	国語，算数，理科（3/4）	中3	国語，数学，社会（3/5）	数値目標	基準値 (平成29年度)	令和元年度	目標値 (令和10年度)	基礎学力調査等で市平均が県平均を上回る教科数	14教科 (15教科中)	8教科 (11教科中)	11教科 (11教科中)	<p>学習内容の確実な定着に向け、学力調査結果の分析と指導法の改善が進められている。</p> <p>学力向上に向けた、全市的な周知と徹底が図られている。</p>
	生活調査	国語	算数 (数学)	理科	社会	英語																																																																	
小3	—	△	△	—	—																																																																		
小4	□	□△	□△	—	—																																																																		
小5	—	△	△	—	—																																																																		
小6	○	○△	○△	□	□																																																																		
中1	—	—	—	—	—	—																																																																	
中2	—	—	—	—	—	—																																																																	
中3	○	○	○	□	□	○																																																																	
小4	国語，算数（2/2）																																																																						
小6	国語，算数，理科（3/4）																																																																						
中3	国語，数学，社会（3/5）																																																																						
数値目標	基準値 (平成29年度)	令和元年度	目標値 (令和10年度)																																																																				
基礎学力調査等で市平均が県平均を上回る教科数	14教科 (15教科中)	8教科 (11教科中)	11教科 (11教科中)																																																																				

②次代の要請に応じた特色のある教育の推進

英語指導助手（ALT）の小中学校全校配置

中学校の英語科、小学校の外国語活動における活用
JETプログラム 7名（出身国 アメリカ）

英語教育強化拠点地域事業（H29～H31年度 県指定）の実施

新学習指導要領に基づく言語活動の充実を中心とした授業研究・学校体制づくり
小丸山小学校、田鶴浜小学校（公開 10/4）、七尾中学校（公開 11/12）

③指導体制の確立と開かれた学校づくり

学校指導訪問の実施

学校訪問 延べ37回（令和元年5月23日～令和2年2月10日）

校長研修会・教頭研修会の運営

教育委員会、中能登教育事務所からの指示伝達、連絡調整、独自研修等
開催回数 各々月1回

教職員多忙化改善の推進

スクール・サポート・スタッフ 4名
（小丸山小学校1名 天神山小学校1名 七尾中学校1名
七尾東部中学校1名）
部活動指導員 5名
（七尾中学校1名 七尾東部中学校2名 能登香島中学校1名
中島中学校1名）

学校組織力向上研修会等の実施

対象：校長、教頭、教務主任、研究主任、進路指導主事、生徒指導主事等

4月9日	年度の方針及び確認事項
------	-------------

児童生徒が生きた英語に触れる機会の拡大が行われた。全4中学校に加え、小学校3校（小丸山、朝日、田鶴浜）に専任ALT3名配置

必要感のある言語活動を設定し、児童生徒の表現力向上が見られた。

各学校へ原則年3回の訪問により、学校運営、学習指導の早期改善が行われている。

全市的な取組みの浸透と一定の教育水準確保が図られている。

教職員の多忙化改善に効果が見られる。

年度当初に市内全学校の中核をなす教員が一堂に会し、市の取組方針を共通理解することは有意義である。

七尾市立学校職員表彰

教職員の意欲向上と学校の活性化による学校教育の振興

被表彰者 5名（小学校3名・中学校2名、男2名・女3名）

令和2年2月14日（教育活動をたたえるつどい）



教職員の意識と資質の向上が期待できる。

指定研究による指導力の向上 <<国・県>>

英語教育強化拠点地域事業 (H29～H31年度 県指定)	小丸山小学校（公開 10/4） 田鶴浜小学校（公開 10/4） 七尾中学校（公開 11/12）
つながる食育推進事業 (H31年度 国指定)	七尾東部中学校

指定研究により、学校ぐるみで指導力の向上が図られている。

市学力向上推進事業 <<市>>

天神山小学校、朝日小学校、東湊小学校、能登島小学校

県の学力向上サポート事業と連携し、学力の改善・定着が図られた。

学校教職員成人病等検査

定期健康診断、心電図検査、血液検査、胃部X線検査

受診者数 186人

法令の趣旨に沿って適正に行われている。

七尾市教育研究所の運営

所長1名、相談員4名、学習指導法開発指導員1名の配置

市内小中学校の学習環境活性化や資料作成収集、教育相談に効果を上げている。

学校評議員の設置

地域社会の支援と協力による開かれた学校づくり

評議員数 52人（小学校 32人、中学校 20人）

地域の人材の活用により、適切な指導助言が得られている。

学校関係冊子の作成

「学校運営概要」（市立小中学校の運営方針等） 20部

学校運営に対する意識付けがされている。

2 生涯学習・生涯スポーツの振興 (1) 生涯学習の推進

事務事業名及び主な活動内容	事務事業に対する評価																														
<p>①生涯学習活動の推進</p> <p>生涯学習施設の管理運営 年間延べ利用者数</p> <table border="1" data-bbox="220 506 1082 703"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ふれあいセンター山びこ荘</td> <td>5,407人</td> <td>4,272人</td> </tr> <tr> <td>能登島生涯学習総合センター</td> <td>19,886人</td> <td>17,544人</td> </tr> <tr> <td>能登島伝承の館</td> <td>1,067人</td> <td>1,045人</td> </tr> </tbody> </table> <p>市民大学講座の開催 開催場所：矢田郷地区コミュニティセンター等</p> <table border="1" data-bbox="220 846 1082 994"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間延べ開催回数</td> <td>130回</td> <td>36回</td> </tr> <tr> <td>年間延べ参加者数</td> <td>1,254人</td> <td>392人</td> </tr> </tbody> </table> <p>生涯学習グループ講座の開催 開催場所：矢田郷地区コミュニティセンター等</p> <table border="1" data-bbox="220 1137 1082 1285"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間開催講座数</td> <td>494講座</td> <td>465講座</td> </tr> <tr> <td>年間延べ参加者数</td> <td>5,404人</td> <td>4,928人</td> </tr> </tbody> </table> <p>社会教育委員の設置 社会教育法に基づく委員の設置 委員 10人、年間会議開催回数 3回</p>	施設名	平成30年度	令和元年度	ふれあいセンター山びこ荘	5,407人	4,272人	能登島生涯学習総合センター	19,886人	17,544人	能登島伝承の館	1,067人	1,045人	年度	平成30年度	令和元年度	年間延べ開催回数	130回	36回	年間延べ参加者数	1,254人	392人	年度	平成30年度	令和元年度	年間開催講座数	494講座	465講座	年間延べ参加者数	5,404人	4,928人	<p>生涯学習の拠点として多くの市民利用が図られており、引き続き安全で親しみやすい施設運営を進める。</p> <p>開催回数や参加人数は減っているが、市民ニーズに応じた学習機会を提供することができている。</p> <p>自発的に生涯学習に取り組む団体を支援することができており、引き続き事業実施を要する。</p> <p>教育委員会への提言を行うなど家庭教育の向上に向け活発に活動している。</p>
施設名	平成30年度	令和元年度																													
ふれあいセンター山びこ荘	5,407人	4,272人																													
能登島生涯学習総合センター	19,886人	17,544人																													
能登島伝承の館	1,067人	1,045人																													
年度	平成30年度	令和元年度																													
年間延べ開催回数	130回	36回																													
年間延べ参加者数	1,254人	392人																													
年度	平成30年度	令和元年度																													
年間開催講座数	494講座	465講座																													
年間延べ参加者数	5,404人	4,928人																													

七尾市成人式の開催

令和2年1月12日（七尾市文化ホール大ホール）

新成人対象者数533名のうち428名参加

実施主体：七尾市成人式実行委員会



実行委員会による成人式の様子

社会教育団体の運営支援

七尾市女性団体協議会	市内4地区女性会
七尾市少年団体連絡協議会	七尾市子ども大会（市内7団体）
七尾市子ども会連合会	13地区（1,432人）

新成人みずから企画立案する参加型の成人式として定着している。

地域や年代、立場等に応じた社会教育活動を進めるため、引き続き支援を要する。

②図書館機能の充実

図書館の管理運営

蔵書の状況

図書館・図書室名	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
市立図書館	227,661 冊	224,565 冊	177,507 冊
矢田郷地区コミュニティセンター図書室	27,007 冊	27,003 冊	23,866 冊
田鶴浜地区コミュニティセンター図書室	22,807 冊	20,506 冊	20,936 冊
中島地区コミュニティセンター図書室	39,999 冊	39,805 冊	39,035 冊

※視聴覚資料及び雑誌は含まない

図書貸出利用の状況

図書館・図書室名	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
市立図書館	203,515 冊	197,009 冊	187,259 冊
うち移動図書館車	66,872 冊	65,850 冊	62,068 冊
矢田郷地区コミュニティセンター図書室	11,939 冊	52,704 冊	47,480 冊
田鶴浜地区コミュニティセンター図書室	41,884 冊	10,062 冊	20,222 冊
中島地区コミュニティセンター図書室	38,638 冊	31,978 冊	26,705 冊

※蔵書整理休館 …市立図書館(R2年2月2日～8日)

資料整理室(R1年8月6日～9日)

矢田郷コミセン(R2年1月14日～18日)

田鶴浜コミセン(R2年1月20日～24日)

中島コミセン(R2年1月27日～31日)

視聴覚資料貸出利用の状況

図書館・図書室名	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
市立図書館	9,105 点	7,587 点	7,592 点
矢田郷地区コミュニティセンター図書室	1,612 点	7,131 点	5,889 点
田鶴浜地区コミュニティセンター図書室	3,059 点	897 点	1,506 点
中島地区コミュニティセンター図書室	2,916 点	2,376 点	1,676 点

※個人貸出と団体貸出の合計

図書館では市民ニーズに沿った資料収集を行い、図書室においては、地域の特性を活かした資料収集を行った。また、図書館、資料整理室及び図書室の除籍作業も進めており、今後も連携を図りながら蔵書構成に努める必要がある。

企画展示や新規行事も積極的にを行い、親しみやすく利用しやすい環境づくりに努めた。

コミュニティセンター図書室の管理運営

田鶴浜地区コミュニティセンター図書室…田鶴浜地区地域づくり協議会

(平成30年11月1日～)

矢田郷地区コミュニティセンター図書室…市立図書館

中島地区コミュニティセンター図書室…中島地域づくり協議会

(平成31年4月1日～)

図書館協議会の運営

図書館法第14条の規定による助言及び提言

委員数9人(男4人、女5人)、年間会議開催回数 3回

自動貸出機の導入

7月1日に自動貸出機4台、セキュリティゲートを出入口3カ所に設置



自動貸出機操作風景

利用者の利便性の向上

ホームページによる蔵書検索、図書の予約など市内1館、3室で利用できる貸出、返却、リクエスト、予約サービスを実施

蔵書していない図書資料を北陸三県及び愛知、岐阜県の図書館から相互貸借サービスにより取り寄せて提供

利用者の課題の解決を支援するための相談(レファレンス)を実施

高齢者、視覚障がい者サービス

利用者の依頼に応じて全国の図書館から点字、録音図書の取り寄せサービスの提供

本の活字を大きくした大活字本の設置

拡大読書機サービス(本の活字を拡大する機器)

高齢者向けのシニアコーナーの設置

公共施設等総合管理計画に基づき、図書館施設の有効活用と管理運営の効率化を図ったことで、地域の利点を活かした図書室として活用されている。

運営に対する指導、助言及び提言がされた。

市民の利便性の向上を図り、より利用しやすい図書館づくりに努めた。

図書館、図書室及び移動図書館と連携し、予約、相談等の支援・資料提供ができています。

高齢者、障がい者の利用促進を図るサービスの提供に努めた。

図書館入館者300万人達成

平成18年7月開館

平成22年7月に100万人

平成26年10月に200万人

令和2年1月に300万人達成



駅前の複合施設の利点を活かし、身近な図書館として市民サービスに努めた。

移動図書館「本はともだち号」

資料整理室（旧北嶺中）を拠点として運営

近くに図書館がない地域のコミュニティセンター、学校などを対象に団体貸出、配本、本のリクエストなどのサービスを実施

移動図書館車を活用してコミュニティセンターや放課後児童クラブなどの各種団体への貸出を行い、図書館の利用促進と子どもの読書活動の推進を図った。

杉森久英記念文庫

平成9年10月以降に故杉森久英氏遺族から寄贈された、図書資料10,487冊、雑誌3,393冊、遺品227点などを旧有隣保育園内で管理

杉森久英記念文庫を使って月に1回研究会を開催、また市内外の研究者は調査等研究資料として活用した。

図書館友の会、読書会、ボランティアグループの活動支援

図書館友の会会員数：137人（令和2年3月現在）

活動内容：本を読む仲間をつどい等開催。図書館行事への協力

団体数：読書会6、ボランティアグループ8

文化活動やボランティア活動をとおして地域文化の振興と会員相互の親睦を図った。

図書館まつりの開催

実施日：令和元年7月7日

内容：本のバザール、お話し会、手づくりとあそび、むかしかるたとり、紙芝居劇場、子どもスタンプラリーなど

参加者：1,311人

ミナ.クル祭に合わせ図書館と図書館友の会が共催し、図書館の利用促進に努めた。

子どもの読書活動推進委員会

「第三次七尾市子どもの読書活動推進計画」の推進

（計画期間：平成28年度～32年度）

委員数10人（男2人 女8人）、年間会議開催回数2回

計画的に遂行されているか積極的に意見や助言の発言があり、活発に活動している。

学校図書館への支援

小中学校の図書の貸出（移動図書館車による児童、生徒への個人貸出や学級文庫、リクエスト貸出など）

学校図書館司書研修の支援

市立図書館司書との合同研修会の開催

実施日：令和元年12月6日

テーマ：「学校図書館資料の基本を学ぶ」

講師：元北陸学院短期大学教授 高島 涼子 氏

学校図書館の支援や連携に努めた。

ブックスタート事業

対象：3～4ヵ月児とその保護者（250組）

実施日：毎月1回健診時（3月は新型コロナウイルス感染症予防対策のため延期）

内容：絵本2冊、おすすめ絵本リスト、図書館利用案内等の配布、
読書ボランティアによる絵本の読み聞かせ

場所：パトリア3階健康推進課健康づくりルーム

赤ちゃんと保護者が絵本を介して心ふれあうひとときを持つ機会づくりに取り組んだ。

ブックリスト事業

対象：1歳6ヵ月児とその保護者（286組）

実施日：毎月1回健診時

内容：図書館職員が選書したブックリストの配布と職員による絵本の読み聞かせ

場所：パトリア3階健康推進課健康づくりルーム

「おすすめ図書」のリストを配布し、子どもの成長にあった絵本と出会う機会づくりに取り組んだ。

読書の普及とおはなし会等の開催

図書館招待、定例おはなし会（乳幼児向け、幼児から小学生向け）、

うちどくノート配布（小学生対象）、読書通帳配布（中学生対象）

読書スタンプカード、郷土探検隊、「おもしろすいぞくかん」など

各種行事に組み込み、幼少期からの読書が定着するよう努めた。



おもしろすいぞくかんの風景

おはなしボランティア交流会の開催

実施日：令和2年2月29日

テーマ：「お話しを子どもたちに」

講師：小松おはなしの会代表 中野 浩子 氏

中島保育園園長 川本 博子 氏

田鶴浜保育園園長 端山 治枝 氏

石崎保育園副園長 永江 亜紀 氏

お話しが進め方や技術を学ぶと共に、会員相互の交流を図った。

「七尾市夏休み読書月間」(8月1日～31日)における啓発

図書館が選定したおすすめ本及び各図書館でのイベントを掲載したチラシを保育園、認定こども園及び小中学校に配布

家読(うちどく)の推進

毎月23日を「ななお家読(うちどく)の日」として推進

学校、保護者との連携を通して、子どもたちの家庭読書、家族読書の普及、推進に努めた。

絵本コーナーの充実と利用促進

10月に「絵本コーナー1周年記念」として、「えいごでハロウィン」やおはなし会、工作教室など開催
通年、2週間交代で市内の園児の作品展示を開催
毎月、おはなし会を開催



えいごでハロウィンの風景

イベントなどをおし、家族での利用促進に努めた。

2 生涯学習・生涯スポーツの振興 (2) 生涯スポーツの振興

事務事業名及び主な活動内容	事務事業に対する評価																																												
<p>①スポーツ活動の促進に向けた施設環境の充実</p> <p>七尾市城山水泳プール自動審判装置一式</p>  <p>自動審判装置スコアボード</p> <p>体育館の管理運営 利用者数の推移</p> <table border="1" data-bbox="188 1077 1082 1420"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>七尾総合市民体育館</td> <td>58,239人</td> <td>54,987人</td> <td>53,008人</td> </tr> <tr> <td>城山体育館</td> <td>12,077人</td> <td>24,892人</td> <td>19,191人</td> </tr> <tr> <td>みなとふれあいスポーツセンター</td> <td>21,674人</td> <td>18,119人</td> <td>16,714人</td> </tr> <tr> <td>田鶴浜体育館</td> <td>27,938人</td> <td>32,627人</td> <td>33,502人</td> </tr> <tr> <td>中島体育館</td> <td>31,592人</td> <td>30,558人</td> <td>32,279人</td> </tr> </tbody> </table> <p>陸上競技場の管理運営 利用者数の推移</p> <table border="1" data-bbox="188 1563 1082 1664"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>城山陸上競技場</td> <td>33,733人</td> <td>26,732人</td> <td>30,550人</td> </tr> </tbody> </table> <p>テニスコートの管理運営 利用者数の推移</p> <table border="1" data-bbox="188 1807 1082 1955"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小丸山テニスコート</td> <td>5,300人</td> <td>6,709人</td> <td>5,921人</td> </tr> <tr> <td>田鶴浜テニスコート</td> <td>1,333人</td> <td>1,231人</td> <td>1,169人</td> </tr> </tbody> </table>	施設名	平成29年度	平成30年度	令和元年度	七尾総合市民体育館	58,239人	54,987人	53,008人	城山体育館	12,077人	24,892人	19,191人	みなとふれあいスポーツセンター	21,674人	18,119人	16,714人	田鶴浜体育館	27,938人	32,627人	33,502人	中島体育館	31,592人	30,558人	32,279人	施設名	平成29年度	平成30年度	令和元年度	城山陸上競技場	33,733人	26,732人	30,550人	施設名	平成29年度	平成30年度	令和元年度	小丸山テニスコート	5,300人	6,709人	5,921人	田鶴浜テニスコート	1,333人	1,231人	1,169人	<p>城山水泳プールの競泳用自動審判時計の購入</p> <p>多くの市民に利用されており、引き続き利用率の向上に努める。今後は、合宿等交流人口の拡大との利用の住み分けに配慮していく必要がある。</p> <p>公認陸上競技場であり、競技レベルの向上に資している。</p> <p>適正な維持管理により、市民の利用が確保されているが、更なる利用促進に努める必要がある。</p>
施設名	平成29年度	平成30年度	令和元年度																																										
七尾総合市民体育館	58,239人	54,987人	53,008人																																										
城山体育館	12,077人	24,892人	19,191人																																										
みなとふれあいスポーツセンター	21,674人	18,119人	16,714人																																										
田鶴浜体育館	27,938人	32,627人	33,502人																																										
中島体育館	31,592人	30,558人	32,279人																																										
施設名	平成29年度	平成30年度	令和元年度																																										
城山陸上競技場	33,733人	26,732人	30,550人																																										
施設名	平成29年度	平成30年度	令和元年度																																										
小丸山テニスコート	5,300人	6,709人	5,921人																																										
田鶴浜テニスコート	1,333人	1,231人	1,169人																																										

野球場の管理運営

利用者数の推移

施設名	平成29年度	平成30年度	令和元年度
七尾城山野球場	13,190人	14,710人	11,070人
中島野球場	4,031人	2,735人	2,687人
中島学童野球場	8,382人	8,154人	7,992人

適正な維持管理により、利用確保が図られているが、更なる利用促進に努める必要がある。

水泳プールの管理運営

利用者数の推移

施設名	平成29年度	平成30年度	令和元年度
城山水泳プール	3,483人	3,953人	3,577人

公認プールであり、競技レベルの向上に資している。

武道館の管理運営

利用者数の推移

施設名	平成29年度	平成30年度	令和元年度
武道館	17,138人	18,994人	17,124人
田鶴浜武道館	3,001人	3,430人	2,812人
能登島武道館立野	4,749人	3,765人	3,736人

適正な維持管理により市民の利用が確保されているが、更なる利用促進に努める必要がある。

その他の体育施設の管理運営

利用者数の推移

施設名	平成29年度	平成30年度	令和元年度
愛宕山相撲場	1,277人	810人	500人
小丸山ゲートボール場	2,756人	2,490人	2,539人
田鶴浜室内ゲートボール場	3,812人	4,272人	4,270人
二枚田運動場	917人	470人	455人
田鶴浜多目的グラウンド	6,888人	6,026人	5,021人
中島集いの広場	3,018人	3,227人	4,456人

適正な維持管理により市民の利用が確保されているが、更なる利用促進に努める必要がある。

海洋センターの管理運営

利用者数の推移

施設名	平成29年度	平成30年度	令和元年度
B&G七尾海洋センター	1,977人	1,363人	1,600人

B & G 七尾海洋クラブの運営（会員数 46名）

適正な維持管理により市民の利用が確保されているが、更なる利用促進に努める必要がある。

コロサスキー場の管理運営

ゲレンデ 15,900 m²、ペアリフト L=221m

指定管理者：湖畔公園コロサ管理組合

区 分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
年間営業日数	36日間	14日間	0日間
年間入場者数	7,864人	902人	0人

今年度は積雪不足で営業することはできなかったが、引き続き市内小学校スキー実習や多くの市民に利用されるよう努める。

②生涯スポーツ活動の推進と競技スポーツの振興

スポーツ推進委員の活動

スポーツ基本法第32条第2項の規定によるスポーツ推進委員の設置

生涯スポーツの振興のための諸活動（行事等での指導・助言など）

委員数 29名

活発な活動により、生涯スポーツ、ニュースポーツの普及・定着が図られている。更なるスポーツの推進に向けた積極的な取り組みが必要である。

市民スポーツ・レクリエーション祭（第14回）

事業主体 市民スポーツ・レクリエーション祭実行委員会

開催期日 令和元年10月6日（主会場：七尾市城山陸上競技場）

大会内容 ウォーキング、体力テスト、リレーマラソンなど

参加人数 1,218人

市民スポーツの普及・定着のきっかけづくりとしての効果が上がってきている。競技、事業のマンネリ化がみられる。新たな企画・取組が必要である。

総合型地域スポーツクラブ等の運営支援

活動内容

NASPO	バドミントン、バトントワーリング ジュニアトランポリン、3B体操など 19教室
田鶴浜スポーツクラブ	ミニバスケットボール、学童野球 ジュニアバドミントンなど 23クラブ1教室
なかじまスポーツクラブ	学童野球、ジュニアバドミントン ミニバスケットボールなど13教室
能登島少年少女スポーツクラブ 育成会	学童野球、バレーボール、ソフトテニス 相撲、空手の5団体

会員数の状況

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
NASPO	216人	205人	226人
田鶴浜スポーツクラブ	477人	532人	557人
なかじまスポーツクラブ	319人	317人	319人
能登島少年少女スポーツクラブ 育成会	93人	100人	131人

その他スポーツ関係団体の運営支援

七尾市スポーツ少年団	各種少年スポーツ大会の運営 86名
七尾市学童野球連盟	学童野球大会の運営など 9チーム
石川県勤労者体育協会	勤労者を対象とした各種大会の運営など 年間55大会、3教室

七尾市体育協会の運営支援

石川県民体育大会への選手団派遣、競技力の強化、各種大会開催など
加盟競技団体 37団体

七尾市武道協議会の運営支援

新春鏡開き式及び錬成初稽古の実施
令和2年1月3日（七尾市武道館・七尾総合市民体育館）
協議会加盟8団体、310名の参加

石川県民体育大会への選手派遣と選手強化

第71回石川県民体育大会（小松市ほか開催）
51競技中、七尾市では35競技、738名の参加
※男子総合7位、女子総合5位

活動の活発化に伴い地域において市民スポーツの普及・定着が進んでいる。更に、幅広い年代での利用者の増加に向けた、積極的な取組みが必要である。

少年スポーツ及び勤労者体育の維持・向上のため引き続き支援を要する。

市内競技スポーツ推進の中核的な存在であり、更に活動の充実を図るための支援を要する。

武道競技人口の維持拡大を図るため、引き続き支援を要する。

更なる競技レベルの向上を図る必要がある。

七尾市スポーツ賞

成績優秀者の顕彰による競技スポーツの振興(スポーツ基本法第20条)

区 分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
スポーツ賞	13名	27名	25名
スポーツ奨励賞	31名 4団体	33名 10団体	20名 4団体
スポーツ功労賞	1名	1名	4名

スポーツの競技力向上に対する関心を持たせるため、引き続き顕彰の継続を要する。

能登島武道館立野弓道場開設記念大会（第23回）

事業主体 七尾市弓道協会

開催期日 令和元年9月8日（能登島武道館立野）

参加者数 46チーム、135人（男子83人、女子52人）

武道競技人口の維持拡大を図るため、引き続き開催を進める。

石川県高等学校相撲七尾大会（第59回）

事業主体 石川県高等学校相撲七尾大会実行委員会

開催期日 平成31年4月29日（愛宕山相撲場）

参加者数 250人

競技の振興が概ね図られている。

3 歴史・文化の継承 (1) 歴史・文化遺産の保全と活用

事務事業名及び主な活動内容		事務事業に対する評価																		
①世界的に評価された歴史・文化遺産の保全 国指定文化財の保護 国指定文化財（31件） <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">記念物</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">史跡</td> <td>七尾城跡 能登国分寺跡 附 建物群跡 万行遺跡 須曾蝦夷穴古墳</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">有形文化財</td> <td style="text-align: center;">絵画</td> <td>絹本著色 前田利春画像 一幅</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">彫刻</td> <td>木造 久麻加夫都阿良加志比古神坐像 一躯 木造 千手観音坐像 一躯</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">工芸品</td> <td>刺繍 阿弥陀三尊像 一幅</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">建造物</td> <td>藤津比古神社本殿附棟札 一棟・二枚 座主家住宅 一棟</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">無形民俗文化財</td> <td></td> <td>青柏祭の曳山行事 気多の鶴祭の習俗 熊甲二十日祭の杵旗行事</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">(登録文化財)</td> <td>懐古館ほか 17件</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・文化財パトロールの実施（年4回） ・史跡の管理（七尾城跡ほか3件） ・無形民俗文化財後継者育成（青柏祭でか山保存会） ・史跡七尾城跡整備基本計画策定 ・史跡七尾城跡調度丸北側斜面災害復旧工事 ・座主家住宅保存修理事業 <div style="text-align: center;">  <p>(史跡七尾城跡調度丸北側斜面災害復旧工事完成写真)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>(座主家住宅保存修理工事完成写真)</p> </div>		記念物	史跡	七尾城跡 能登国分寺跡 附 建物群跡 万行遺跡 須曾蝦夷穴古墳	有形文化財	絵画	絹本著色 前田利春画像 一幅	彫刻	木造 久麻加夫都阿良加志比古神坐像 一躯 木造 千手観音坐像 一躯	工芸品	刺繍 阿弥陀三尊像 一幅	建造物	藤津比古神社本殿附棟札 一棟・二枚 座主家住宅 一棟	無形民俗文化財		青柏祭の曳山行事 気多の鶴祭の習俗 熊甲二十日祭の杵旗行事	(登録文化財)		懐古館ほか 17件	<p>所有者や管理者（町会等）、保存団体と連絡を密にし、適正に管理にされていることを確認している。</p> <p>更に、県により、定期的（年4回）にパトロールが実施され、文化財の実態確認も行っている。</p> <p>七尾城跡保存活用計画に基づき委員会の開催や追加指定に向けての測量など整備基本計画の策定を進めている。</p> <p>平成30年9月に発生した集中豪雨による七尾城跡調度丸北側斜面大規模崩落の復旧を行った。</p> <p>平成30年9月4日夜の台風21号による座主家住宅等屋根の一部のき損修理に補助した。</p>
記念物	史跡	七尾城跡 能登国分寺跡 附 建物群跡 万行遺跡 須曾蝦夷穴古墳																		
有形文化財	絵画	絹本著色 前田利春画像 一幅																		
	彫刻	木造 久麻加夫都阿良加志比古神坐像 一躯 木造 千手観音坐像 一躯																		
	工芸品	刺繍 阿弥陀三尊像 一幅																		
	建造物	藤津比古神社本殿附棟札 一棟・二枚 座主家住宅 一棟																		
無形民俗文化財		青柏祭の曳山行事 気多の鶴祭の習俗 熊甲二十日祭の杵旗行事																		
(登録文化財)		懐古館ほか 17件																		

県指定文化財の保護

県指定文化財（26件）

記念物	史跡	院内勅使塚古墳 一基 赤蔵山 上町マンダラ古墳群
	天然記念物	飯川のヒヨドリザクラ 伊影山神社のイチョウ 岩屋化石層 唐島神社社叢タブ林
有形文化財	絵画	絹本著色 印鑰明神垂迹図 一幅 ほか10件
	彫刻	木造 阿弥陀如来坐像 一躯 木造 薬師如来坐像 一躯
	歴史資料	伊夜比咩神社棟札 三十二枚
	典籍	紙本墨書 正法眼蔵、伝光録・ 正法眼蔵仏祖悟則 附納入箱 八十二冊・一合 賦何船連歌 一卷
無形民俗文化財		七尾まだら（「能登のまだら」のうち） 能登の諏訪祭りの鎌打ち神事 能登島向田の火祭

- ・文化財パトロールの実施（年1回）
- ・指定文化財（史跡、天然記念物等）周辺除草管理
- ・唐島神社社叢タブ林等管理支援（塩津町会）
- ・無形民俗文化財後継者育成支援（七尾まだら保存会）
- ・七尾まだら総おどり交流大会事業補助



（能登島向田の火祭）

所有者や管理者（町会等）、保存団体と連絡を密にし、適正に管理にされていることを確認している。

更に、県により、定期的（年1回）にパトロールが実施され、文化財の実態確認も行っている。

七尾まだら」を市内外に広く普及するとともに次世代に伝承していくことを目的として七尾まだら総おどり交流大会の事業に補助した。

市指定文化財の保護

市指定文化財（239件）

記念物	史跡	高木森古墳 一基 東嶺寺内長家墓所 殿様道 ほか10件
	名勝	机島 北国八十八ヶ所霊場
	天然記念物	ケヤキ（飯川町） 大杉（久麻加夫都阿良加志比古神社） 小牧のスダジイ 出村家のタブノキ ほか7件
有形文化財	古文書	青木家古文書 一括 ほか41件
	絵画	釈迦涅槃図 一幅 三千仏画像 一幅 ほか13件
	工芸品	西光寺梵鐘 一口 ほか27件
	考古資料	赤浦遺跡出土貝殻文土器 一口 ほか12件
	彫刻	木造 聖観音立像 一躯 木造 阿弥陀如来坐像 一躯 ほか37件
	歴史資料	総社三十六歌仙額 三十六面 ほか49件
	建造物	総社本殿 一棟 ほか10件
有形文化財	大旗 一旒 豊田孫三家 一旒	
無形民俗文化財	ぼんぼらがい（山崎の目連尊者地獄めぐり） 獅子舞（三引町） 鉦打のおすずみ祭り ほか10件	

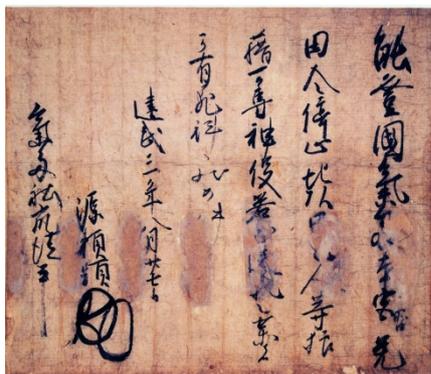
・文化財パトロールの実施（年1回）

所有者や管理者（町会等）、保存団体と連絡を密にし、適正に管理にされていることを確認している。

更に、市により、定期的（年1回）にパトロールが実施され、文化財の実態確認も行っている。



(能登守護畠山義綱判物)



(能登守護吉見頼頭書下)

「気多本宮中世文書」
(能登生國玉比古神社)

4月22日に気多本宮中世文書を市指定文化財に指定し、239件となった。

木造日蓮坐像保存修理事業

- ・ X 線撮影を行い、現在ある彩色層の下に何が描かれているか確認した。
- ・ 蛍光 X 線撮影を行い、顔料分析を行った。
- ・ 剥落止めを行った。
- ・ 外れてしまっている左手首、右裳先等の部材は接着、或いは差し込みによって落下しないような処置を行った。



(木造日蓮坐像保存修理事業修理後写真)

文化財保護審議会

文化財の保存及び活用に関する重要事項の調査及び審議

委員数 8 人、年間会議開催回数 1 回

文化財の保護行政の報告や新指定に向けた検討を行った。

文化財関係団体との連携の推進

能登文化財保護連絡協議会	能登地域の連絡提携 (昭和35年発足) 現地調査、「能登の文化財」発刊など
石川県史跡整備市町協議会	史跡の保存整備、調査研究と事業の推進 県内17市町で構成
(公財)七尾城址文化事業団	七尾城史資料館・懐古館の管理運営 機関紙「七つ尾」の発刊 など

各団体と連携しながら、文化財保護の目的を達成することができた。

②歴史・文化遺産の調査、研究

市内遺跡発掘調査

開発行為等に伴う確認調査（6ヵ所）

七尾城跡確認調査（旧道）の実施



七尾城跡確認調査(旧道)調査風景写真

史跡万行遺跡の管理

史跡万行遺跡の除草管理（万行遺跡保存会） 3回

開発者の理解を得ながら、試掘調査を実施し、埋蔵文化財保護の目的を達成した。

七尾城跡確認調査の一環で旧道（大手道）の発掘調査を実施し遺構を確認した。

地元の協力を得て、除草管理を行っているが、今後の活用策の検討が必要。

3 歴史・文化の継承 (2) 魅力ある歴史・文化遺産の情報発信

事務事業名及び主な活動内容	事務事業に対する評価									
<p>①歴史・文化遺産の情報発信</p> <p>七尾市ホームページでの情報発信 (指定登録文化財、史跡七尾城跡、各種調査報告など)</p> <p>七尾城復元 CG 動画公開 (戦国時代当時の七尾城の様子を CG で復元し YouTube で公開)</p>  <p>七尾城本丸復元 CG</p> <p>史跡七尾城跡パンフレット作製 40,000部発行 (七尾城跡本丸駐車場等で配布)</p> <p>②歴史・文化を活かした交流の促進</p> <p>のと里山里海ミュージアムの管理・運営</p> <table border="1" data-bbox="221 1505 1007 1653"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入館者</td> <td>37,673人</td> <td>54,993人</td> </tr> <tr> <td>公園利用者(推計)</td> <td>37,809人</td> <td>68,961人</td> </tr> </tbody> </table> <p>令和元年度 実施事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・のと里山里海ミュージアム企画展開催(年4回) ・世界農業遺産・能登里山里海写真展(4/25～5/31 6,025人) ・むかし遊び教室(4月～3月 67人) ・里山里海講座(4月～3月 306人) ・カブトムシふれあい体験(6/29～9/6の土曜日 218人) ・第1回里山里海フェスティバル(10/26～27 1,900人) ・里山里海ギャラリー(11/1～25 3,869人) 	区分	平成30年度	令和元年度	入館者	37,673人	54,993人	公園利用者(推計)	37,809人	68,961人	<p>ページ閲覧数(令和元年度) 23,874回</p> <p>視聴回数 (平成26年11月～) 約104,000回</p> <p>毎年パンフレットを4万部発行しており、問い合わせも多く好評を得ている。</p> <p>能登歴史公園(国分寺地区)の指定管理及びのと里山里海ミュージアムの管理・運営を行っている。</p> <p>企画展や里山里海講座、昔遊び教室などを定期的に行い、能登の里山里海の普及活動事業に努めている。</p>
区分	平成30年度	令和元年度								
入館者	37,673人	54,993人								
公園利用者(推計)	37,809人	68,961人								

- ・宮下英樹「センゴク」原画展（11/26～12/2 834人）
- ・七尾市・金沢星稜大学地域包括連携事業発表会（2/22 13人）



（企画展「七尾の森」）

七尾城史資料館、懐古館の管理運営

指定管理者 公益財団法人七尾城址文化事業団

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
七尾城史資料館	6,568人	7,670人	7,909人
懐古館	3,402人	2,899人	2,956人

（※平成20年度から冬期3か月の休館を実施）

能登国分寺公園の管理運営

公園面積 53,000㎡

敷地内の芝生、樹木ならびに駐車場、トイレの管理

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
能登国分寺展示館	1,244人	1,175人	222人

（※令和元年10月から休館中。）



能登国分寺公園南門

適正に管理・運営されている。

指定管理者である（公財）七尾城址文化事業団と連携しながら、入館者増の取組みに努めている。

良好に管理運営できている。開園後20年以上経過していることから南門などの復元遺構の損傷が著しく、対応が課題である。

文化財資料整理室の管理運営

発掘調査出土品等の資料整理と保管管理

※平成24年度に旧有隣保育園（寿町）に移転

発掘調査資料等の整理は、予定どおり実施できた。

祭り会館の管理運営

国指定無形民俗文化財「熊甲二十日祭の粹旗行事」の常設展示

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
祭り会館	2,195人	1,666人	1,643人

(※平成20年度から冬期3か月の休館を実施)

明治の館と連携したPRに努め、入館者数増の取組みが最重要な継続課題である。

蝦夷穴歴史センターの管理運営

国指定史跡「須曾蝦夷穴古墳」を主とした展示施設

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
蝦夷穴歴史センター	724人	548人	46人

(※平成30年10月から休館中。)

適切に施設の管理運営ができています。

明治の館の管理運営

市指定文化財「明治の館」の展示公開

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
明治の館	1,756人	1,539人	1,896人

(※平成20年度から冬期3か月の休館を実施)

祭り会館と連携しながら入館者増の取組みが必要である。

池田家の管理運営

管理委託先 七尾市文化協会

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
年間延べ利用者数	2,826人	3,063人	3,324人

適正維持管理により、市民利用の確保が図られている。

3 歴史・文化の継承 (3) 優れた芸術・演劇文化に触れる機会の充実

事務事業名及び主な活動内容	事務事業に対する評価																		
<p>①芸術・文化活動の促進</p> <p>中島文化センターの管理運営 市民文化の振興、生涯学習の推進及び地域産業の発展</p> <table border="1" data-bbox="221 450 1082 600"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成 29 年度</th> <th>平成 30 年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間利用件数</td> <td>754件</td> <td>881件</td> <td>534件</td> </tr> <tr> <td>年間延べ利用者数</td> <td>45,578人</td> <td>53,315人</td> <td>25,733人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和元年度は「かき祭り特別イベント」は含まれていない。</p> <p>中島文化センター改修積立基金の積立 (令和元年度末残高5,058千円)</p> <p>七尾市文化協会の運営支援 会員数 1,958名、85団体 「文化ななお」の発刊(第56号～第59号) 第15回七尾市民文化祭の開催(令和元年10月18日～11月10日)</p> <p>その他文化団体の活動支援</p> <table border="1" data-bbox="207 1077 1082 1417"> <tbody> <tr> <td>七尾美術作家協会</td> <td>市民の美術文化の向上と青少年育成 総合美術展の開催</td> </tr> <tr> <td>石川県勤労者文化協会</td> <td>芸術活動を通じた勤労意欲の向上 各種展覧会の開催など</td> </tr> <tr> <td>オーケストラ・アンサンブル 金沢七尾定期公演企画委員会</td> <td>第18回定期公演の実施 七尾市文化ホール 11月17日(日) 入場者数 512人</td> </tr> </tbody> </table> <p>全能登私の主張発表大会の開催 新しい生活文化の創造と明日の郷土づくりへの反映 令和元年7月28日(七尾市中島文化センター) 発表者20人</p> <p>スクールシアターの開催(石川県芸術鑑賞推進事業の実施) 東湊小学校(令和元年5月27日) 220人参加</p>	区 分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	年間利用件数	754件	881件	534件	年間延べ利用者数	45,578人	53,315人	25,733人	七尾美術作家協会	市民の美術文化の向上と青少年育成 総合美術展の開催	石川県勤労者文化協会	芸術活動を通じた勤労意欲の向上 各種展覧会の開催など	オーケストラ・アンサンブル 金沢七尾定期公演企画委員会	第18回定期公演の実施 七尾市文化ホール 11月17日(日) 入場者数 512人	<p>平成23年度から(公財)演劇のまち振興事業団を指定管理者とし、施設の適正な管理と、利用者への公平なサービスに努めている。</p> <p>市民文化のすそのを拡大のため、引き続き支援を要する。</p> <p>市民文化のすそのを拡大し、引き続き支援を要する。</p> <p>大会は、中学生、高校生、一般の3部門で開催され、各々の思いが込められた発表により、青少年や大人世代の相互理解に役立った。</p> <p>児童生徒の芸術鑑賞の機会確保が図られた。</p>
区 分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度																
年間利用件数	754件	881件	534件																
年間延べ利用者数	45,578人	53,315人	25,733人																
七尾美術作家協会	市民の美術文化の向上と青少年育成 総合美術展の開催																		
石川県勤労者文化協会	芸術活動を通じた勤労意欲の向上 各種展覧会の開催など																		
オーケストラ・アンサンブル 金沢七尾定期公演企画委員会	第18回定期公演の実施 七尾市文化ホール 11月17日(日) 入場者数 512人																		

②演劇文化の振興

能登演劇堂の運営

自主事業及び鑑賞者数

「風と緑の楽都音楽祭」2019	300人
「化粧二題」	1,321人
「A列車に乗っていこう」	953人
「風間杜夫ひとり芝居平和三部作」	362人
「ぺてん師 タルチュフ」	4,307人
市民劇団 劇団N 第22回定期公演 「生きてるかぎり」	488人
「私たちは何も知らない」	921人
「東京大衆歌謡楽団コンサート」	延期



無名塾公演「ぺてん師 タルチュフ」

貸館事業及び入場者数

中部日本高校演劇ワークショップ	120人
七尾東雲高校演劇科第10回定期公演 「星の王子さま」	1,018人

2019能登演劇堂ワークショップ

実施日 令和元年8月17日～20日

参加者 愛知・岐阜・三重・福井・石川・富山

中部日本高等学校演劇連盟に加盟する生徒

県内のみならず、県外からも多くの来場者があったが、年度後半には新型コロナウイルスの流行により、延期・中止となった公演もあった。

高等学校演劇部の部活動における、演劇表現の向上に寄与することができた。

まちなか公演

実施日 令和2年3月15日

場 所 能登演劇堂

※新型コロナウイルスの流行により中止

新型コロナウイルスの流行により中止となった。

アウトリーチ事業（ワークショップ）

令和元年12月20日 山王小学校 6年生60人

令和2年 1月10日 朝日小学校 3年生32人

1月22日 中島小学校 3年生27人

1月30日 能登島小学校 3年生15人

演劇文化の普及を図ることを目的に実施。

表現活動の楽しさを伝えた。

③美術館等文化施設の機能充実

七尾美術館の管理

指定管理者 公益財団法人七尾美術財団

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
展覧会開催日数	286日	286日	287日
延べ観覧者数	24,909人	29,526人	21,937人
市民ギャラリー貸館利用	3,175人	2,996人	2,437人
七尾市美術展覧会	1,396人	1,660人	1,341人
アートホール貸館利用	7,058人	6,159人	5,574人

※延べ観覧者数には、市民ギャラリー貸館、七尾市美術展覧会を含む

美術館主催の展覧会事業の他、市民ギャラリーやアートホールの貸館事業を実施し、多くの市民等に美術館施設を活用していただくことができた。

アートホールは、音楽や芸能関係の他、医療関係の講演や各種研究発表等で利用されている。

七尾美術館の運営

主な企画展及び入館者数

長谷川等伯展 ～屏風・襖一大画面作品を中心に～	4,435人
第75回現代美術展七尾展	1,777人
大正ロマンとモダンデザイン ～大正イマジユリィの世界～	2,784人
・茶道具とりどり ・名品がかたる一能登の美術	1,063人
2019イタリア・ボローニャ国際絵本原画展	4,644人
東京国立近代美術館工芸館移転連携事業 人間国宝を中心に・陶磁器の美と技	2,008人



(大正ロマンとモダンデザイン)

教育普及活動実績

区 分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
学芸員による一般団体解説	1,710人	1,562人	1,026人
学校団体鑑賞	1,150人	605人	812人
等伯子どもなんでもクイズ	439人	60人	97人
絵本づくりワークショップ	135人	197人	183人
お話劇場・紙芝居劇場	182人	222人	224人
映画上映会	636人	834人	869人
展覧会関連イベント	370人	49人	88人

長谷川等伯展は毎年開催し、市内外から好評を得ている展覧会である。限られた文化財を毎年借用することは難しく、継続展として今後、どのような切り口で等伯を紹介していくか課題である。

ボローニャ展、現代美術展の継続開催に加え、地元芸術家を広く県民、市民に紹介することで、美術への意識を高め、また、文化意識の醸成に努めた。また、幅広い年齢層に向けた企画展を開催し、芸術文化の普及に努めた。

児童生徒や団体に展示室で解説することにより来館者の美術への関心と興味を深め、満足度を上げることができた。

ワークショップでは、子どもたちのみならず親子で楽しく鑑賞できることを目的とした内容で実施することにより、芸術を身近に感じ、美術館への来館に繋がるよう努めている。

講演会等

区 分	平成 29 年度	平成 29 年度	令和元年度
特別講演会 長谷川等伯展	85人	103人	87人
ギャリートーク、列品解説など	240人	285人	276人

七尾美術館美術品収集事業

購入 なし、寄附 1点

美術品収集積立基金の積立（令和元年度末残高 336千円）

七尾市美術展覧会の開催支援

事業主体 七尾美術作家協会

事業内容 一般の部：日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真

高校生の部：絵画、書、写真、工・彫刻

幼児・小学生・中学生の部：絵画、習字、写真、工作

開催期日 令和元年10月25日～10月28日（石川県七尾美術館）

その他の事業

学校との連携事業

- ・中学生わくワーク就業体験受入

実施期間：令和元年6月26日～6月27日

受入対象：七尾中学校2年生2人受入指導

実施期間：令和元年7月23日～7月25日

受入対象：七尾東部中学校2年生4人受入指導

- ・高校生インターンシップ受入

実施期間：令和元年8月5日～8月7日

受入対象：七尾高等学校2年生4人受入指導

- ・学校団体鑑賞の受け入れ

受入件数：44団体、1,233人(引率者を含む)

等伯展講演会には、毎年著名な研究者を招聘し、学術的にも貴重な機会として継続開催することで出生地としての文化意識の向上に努めている。

企画展の内容に応じて学芸員による列品解説の時間を設けることで、より美術作品への理解と関心を深めることに努めた。

重要無形文化財保持者（人間国宝）から貴重な作品の寄附があった。今後も引き続き、事業を進める。

市民作家の力の向上が図られ、年々出品数が増加してきている。

幅広い年齢層の美術への興味関心を深める機会となっている。

中高生は就業体験を通し、職場としての美術館を体験することで、将来の職業選択はもとより、芸術・文化への興味関心を深めることに繋がった。

能登島ガラス美術館の管理

指定管理者 公益財団法人 七尾美術財団

区 分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
展覧会開催日数	332日	330日	322日
延べ観覧者数	34,916人	37,890人	34,535人

ガラス芸術普及の拠点として、また交流人口拡大の拠点として、利用者の増加を目指した。

能登島ガラス美術館の運営

主な企画展及び入館者数

日本のガラス展 Glass' 18 in Japan	10,302人
田嶋悦子 花咲きぬ	11,966人
藤田喬平 創作の軌跡	6,212人
国際ガラス展・金沢 2019 in 能登島	3,548人

企画展では、多くの来場者から好評を得た。今後も親しみやすい内容の展覧会を行う。



(日本のガラス展)

教育普及活動実績

区 分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
一般団体解説	790人	1,043人	972人
学校団体鑑賞	541人	466人	589人
展覧会に関連した特別企画	823人	690人	784人
七尾市民無料デー	46人	70人	97人
ガラ美感謝祭	641	689人	563人
ワークショップ	491人	688人	351人
市内文化イベント出張ワークショップ	28人	36人	48人

ガラス芸術ならびに美術に対する市民の関心を高めるための事業を開催し、参加者の増加を目指した。

能登島ガラス美術館美術品収集事業

購入 6点、寄附 11点

国際ガラス展・金沢 2019 出品作品の中から、受賞作品を中心にガラス美術館の展示にふさわしい作品6点を購入した。

- ・学校団体鑑賞の受入れ
受入れ数：17団体、589人（引率者を含む）
- ・職場体験学習の受入れ
※令和元年度 受入れなし
- ・地域活動への協力
内 容：「能登島ふれあいまつり出張ワークショップ」
ビーズアクセサリ作り
日 程：令和元年11月4日 参加人数 48人
場 所：能登島地区コミュニティセンター前

七尾市能登島カルチャーパークの管理

指定管理者 公益財団法人七尾美術財団
屋外ガラス作品の管理
敷地内の芝生、樹木ならびに駐車場、道路の管理

子どもたちが豊かな表現能力を身につけ、将来を担う人材を育成するため、今後も学校との連携事業を行う必要がある。

イノシシにより公園全体の芝生を荒らされたが、開かれた憩いの場を提供する美術館として、今後も継続してパーク管理を行う必要がある。

IV 第2次七尾市総合計画に掲げている数値目標

1 次代を担う輝く子どもたちを総ぐるみで育むまち

学校教育において、発達段階に応じた確かな学力が定着できているかという観点から、下記を目標指標に設定しています。

目標指標名	平成30年度	令和元年度	基準値 (平成29年度)	目標値 (令和10年度)
基礎学力調査等で市平均が県平均を上回る教科数	14教科 (15教科中)	8教科 (11教科中)	14教科 (15教科中)	11教科 (11教科中)

2 恵まれた自然環境や輝かしい歴史・文化を守り伝えるまち

固有の歴史・文化遺産の保全と活用を図ることができているかという観点から、下記を目標指標に設定しています。

目標指標名	平成30年度	令和元年度	基準値 (平成29年度)	目標値 (令和10年度)
七尾城跡の国指定史跡面積	26.6ha	27.7ha	26.6ha	40.0ha



市民のねがい

～七尾市民憲章～

古き歩みを誇りつつ
文化の薫るふるさとに
豊かな未来夢ひらく

なみおだやかに^{あお}碧光り
ななおのまちに人集う
おとなも子どもも手をつなぎ
しあわせの和を広げよう

平成18年9月21日制定

【問合せ先】

〒926-8611 石川県七尾市袖ヶ江町イ部25番地
七尾市教育委員会事務局 教育総務課
TEL 0767-53-8434 FAX 0767-52-5194
E-mail kyouiku-soumu@city.nanao.lg.jp